

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年7月27日

上場会社名 ティ・エス テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7313 URL <http://www.tstech.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 井上 満夫
 問合せ先責任者（役職名） 総務部広報課長（氏名） 倉田 真秀 (TEL) 048(462)1121
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	108,182	4.2	13,047	52.7	13,689	81.9	9,897	85.3	7,066	78.3	9,503	—
29年3月期第1四半期	103,817	△10.7	8,547	△26.9	7,527	△40.1	5,342	△44.0	3,964	△47.5	△8,786	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	103.93	—
29年3月期第1四半期	58.30	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	323,234	235,228	216,475	67.0	3,183.55
29年3月期	322,202	230,989	212,417	65.9	3,123.88

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	38.00	—	38.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	215,000	6.4	20,900	34.3	21,600	45.3	15,300	47.6	11,200	39.0	164.71
通期	435,000	2.2	40,000	15.7	41,500	15.9	29,000	15.6	23,000	17.2	338.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	68,000,000株	29年3月期	68,000,000株
30年3月期1Q	2,050株	29年3月期	2,050株
30年3月期1Q	67,997,950株	29年3月期1Q	67,997,997株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。
従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。
実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは、大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2017年4月1日～2017年6月30日）における連結業績は、日本、米州、アジア・欧州地域における主要客先からの受注台数は減少したものの、中国地域の受注台数の増加により、連結全体では前年と同等の受注台数となりました。また、新機種金型の売上や、円安による為替効果※等により、売上収益は1,081億82百万円と前年同期に比べ43億65百万円（4.2%）の増収となりました。

利益面では、増収効果に加え、中国広州工場の移転完了に伴う補償金により、営業利益は130億47百万円と前年同期に比べ45億円（52.7%）の増益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は70億66百万円と前年同期に比べ31億2百万円（78.3%）の増益となりました。

※USドル/円 平均為替レート・・・前第1四半期：108.0円⇒当第1四半期：111.1円

セグメントごとの事業概況及び業績は次のとおりです。

(日本)

(単位：百万円)

	前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	21,350	20,042	△1,307	△6.1%
営業利益	1,451	1,402	△49	△3.4%

前期との主な増減理由

売上収益 部品売上等の増加はあったものの、主要客先からの受注台数の減少や機種構成の変化等により減収となりました。

営業利益 為替効果や部品売上等の増加はあったものの、減収影響により減益となりました。

(米州)

(単位：百万円)

	前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	54,729	55,982	1,253	2.3%
営業利益	3,678	3,305	△373	△10.1%

前期との主な増減理由

売上収益 主要客先からの受注台数の減少や機種構成の変化はあったものの、新機種金型の売上や為替換算効果等により微増となりました。

営業利益 増収効果はあったものの、労務費や諸経費等の増加により減益となりました。

(中国)

(単位：百万円)

	前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	20,535	23,348	2,813	13.7%
営業利益	3,464	8,169	4,705	135.8%

前期との主な増減理由

売上収益 機種構成の変化はあったものの、主要客先からの受注台数の増加により増収となりました。

営業利益 増収効果に加え、広州工場の移転完了に伴う補償金により増益となりました。

(アジア・欧州)

(単位：百万円)

	前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	15,023	16,801	1,777	11.8%
営業利益	1,221	1,479	257	21.1%

前期との主な増減理由

売上収益 主要客先からの受注台数は減少したものの、部品売上の増加や機種構成の良化により増収となりました。

営業利益 部品売上等の増加により増益となりました。

また、事業別の売上収益については下記のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期 累計期間		当第1四半期 累計期間		前期比増減額	前期比増減率
		構成比		構成比		
二輪事業	1,010	1.0%	1,535	1.4%	524	51.9%
四輪事業	101,365	97.6%	105,213	97.3%	3,847	3.8%
(シート)	89,451	86.1%	91,799	84.9%	2,348	2.6%
(内装品)	11,913	11.5%	13,413	12.4%	1,499	12.6%
その他事業	1,441	1.4%	1,434	1.3%	△7	△0.5%
合計	103,817	100.0%	108,182	100.0%	4,365	4.2%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、3,232億34百万円と前連結会計年度末に比べ10億32百万円の増加となりました。これは、主要客先からの受注台数の減少等により営業債権及びその他の債権が減少したものの、利益増加等により現金及び現金同等物が増加したことが主な要因です。

(負債)

負債合計は、880億5百万円と前連結会計年度末に比べ32億6百万円の減少となりました。これは、主要客先からの受注台数の減少や配当金の支払い等により、営業債務及びその他の債務が減少したことが主な要因です。

(資本)

資本合計は、2,352億28百万円と前連結会計年度末に比べ42億38百万円の増加となりました。これは、四半期利益の計上により利益剰余金が増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の実績、現時点における主要客先からの受注動向及び為替動向を考慮した結果、2017年4月28日公表の連結業績予想を変更していません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	96,008	99,290
営業債権及びその他の債権	68,024	65,849
その他の金融資産	7,307	8,243
棚卸資産	29,059	27,507
未収法人所得税等	449	490
その他の流動資産	5,280	4,786
流動資産合計	206,131	206,168
非流動資産		
有形固定資産	76,576	76,391
無形資産	11,695	11,444
持分法で会計処理されている投資	1,028	1,101
その他の金融資産	22,019	22,863
退職給付に係る資産	1,896	1,999
繰延税金資産	1,906	2,151
その他の非流動資産	948	1,114
非流動資産合計	116,070	117,065
資産合計	322,202	323,234

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
負債及び資本		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	69,476	63,299
短期借入金	973	1,033
その他の金融負債	709	1,070
未払法人所得税等	2,871	4,322
引当金	3,940	3,932
その他の流動負債	2,173	3,803
流動負債合計	80,143	77,462
非流動負債		
長期借入金	315	314
その他の金融負債	1,530	1,569
退職給付に係る負債	1,098	1,111
引当金	101	98
繰延税金負債	6,173	5,460
その他の非流動負債	1,850	1,989
非流動負債合計	11,068	10,543
負債合計	91,212	88,005
資本		
資本金	4,700	4,700
資本剰余金	5,257	5,171
自己株式	△4	△4
利益剰余金	194,847	199,534
その他の資本の構成要素	7,617	7,073
親会社の所有者に帰属する持分合計	212,417	216,475
非支配持分	18,572	18,753
資本合計	230,989	235,228
負債及び資本合計	322,202	323,234

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
売上収益	103,817	108,182
売上原価	△86,148	△90,299
売上総利益	17,668	17,883
販売費及び一般管理費	△9,155	△9,085
その他の収益	178	4,345
その他の費用	△145	△95
営業利益	8,547	13,047
金融収益	382	575
金融費用	△1,476	△36
持分法による投資利益	73	103
税引前四半期利益	7,527	13,689
法人所得税費用	△2,184	△3,792
四半期利益	5,342	9,897
四半期利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期利益	3,964	7,066
非支配持分に帰属する四半期利益	1,378	2,830
四半期利益	5,342	9,897
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	58.30	103.93
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
四半期利益	5,342	9,897
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	12	△0
純損益に振り替えられることのない項目合計	12	△0
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産の公正価値の変動	△1,452	△649
在外営業活動体の換算差額	△12,630	287
持分法適用会社に対する持分相当額	△58	△30
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△14,141	△393
税引後その他の包括利益	△14,129	△393
四半期包括利益	△8,786	9,503
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益	△7,974	6,523
非支配持分に帰属する四半期包括利益	△812	2,980
四半期包括利益	△8,786	9,503

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素
期首残高	4,700	4,949	△4	179,851	7,563
四半期包括利益					
四半期利益				3,964	
その他の包括利益					△11,938
四半期包括利益合計	—	—	—	3,964	△11,938
所有者との取引等					
配当				△2,243	
自己株式の取得			△0		
子会社に対する所有者持分の変動		76			
所有者との取引等合計	—	76	△0	△2,243	—
期末残高	4,700	5,025	△4	181,572	△4,375

	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
期首残高	197,060	22,031	219,092
四半期包括利益			
四半期利益	3,964	1,378	5,342
その他の包括利益	△11,938	△2,190	△14,129
四半期包括利益合計	△7,974	△812	△8,786
所有者との取引等			
配当	△2,243	△1,233	△3,477
自己株式の取得	△0		△0
子会社に対する所有者持分の変動	76	△155	△79
所有者との取引等合計	△2,167	△1,388	△3,556
期末残高	186,919	19,830	206,749

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素
期首残高	4,700	5,257	△4	194,847	7,617
四半期包括利益					
四半期利益				7,066	
その他の包括利益					△543
四半期包括利益合計	—	—	—	7,066	△543
所有者との取引等					
配当				△2,379	
自己株式の取得					
子会社に対する所有者持分の変動		△85			
所有者との取引等合計	—	△85	—	△2,379	—
期末残高	4,700	5,171	△4	199,534	7,073

	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
期首残高	212,417	18,572	230,989
四半期包括利益			
四半期利益	7,066	2,830	9,897
その他の包括利益	△543	149	△393
四半期包括利益合計	6,523	2,980	9,503
所有者との取引等			
配当	△2,379	△2,069	△4,449
自己株式の取得	—	—	—
子会社に対する所有者持分の変動	△85	△730	△815
所有者との取引等合計	△2,465	△2,799	△5,264
期末残高	216,475	18,753	235,228

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,527	13,689
減価償却費及び償却費	2,555	2,829
固定資産処分損益(△は益)	119	△277
金融収益及び金融費用(△は益)	△188	△429
持分法による投資損益(△は益)	△73	△103
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	1,209	2,555
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△249	△1,118
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,004	1,619
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△4,156	△6,576
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△45	△91
引当金の増減額(△は減少)	△0	△4
その他	3,022	3,080
小計	8,715	15,174
利息の受取額	284	242
配当金の受取額	105	231
利息の支払額	△37	△35
法人所得税等の支払額	△2,213	△3,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,853	12,529
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△635	△1,201
定期預金の払戻による収入	1,990	496
有形固定資産の取得による支出	△2,779	△2,763
有形固定資産の売却による収入	9	44
無形資産の取得による支出	△765	△306
資本性金融商品の取得による支出	△3	△12
貸付による支出	△71	△55
貸付金の回収による収入	55	60
その他	△364	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,564	△3,749

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額(△は減少)	5	60
長期借入金の返済による支出	△3	△1
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△556	△264
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△2,243	△2,379
非支配持分への配当金の支払額	△3,138	△2,252
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△79	△815
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,016	△5,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,349	155
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,076	3,281
現金及び現金同等物の期首残高	90,437	96,008
現金及び現金同等物の四半期末残高	82,361	99,290

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア ・欧州	計		
売上収益							
外部顧客への 売上収益	15,876	54,329	18,716	14,895	103,817	—	103,817
セグメント間の 内部売上収益	5,473	400	1,818	128	7,820	△7,820	—
計	21,350	54,729	20,535	15,023	111,637	△7,820	103,817
セグメント利益	1,451	3,678	3,464	1,221	9,816	△1,269	8,547
金融収益及び金融費用	—	—	—	—	—	—	△1,093
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	73
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	7,527

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,269百万円には、セグメント間取引消去△32百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△1,237百万円を含んでいます。

2 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益ベースの数値です。

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア ・欧州	計		
売上収益							
外部顧客への 売上収益	14,390	55,599	21,631	16,560	108,182	—	108,182
セグメント間の 内部売上収益	5,652	382	1,717	240	7,992	△7,992	—
計	20,042	55,982	23,348	16,801	116,174	△7,992	108,182
セグメント利益	1,402	3,305	8,169	1,479	14,357	△1,309	13,047
金融収益及び金融費用	—	—	—	—	—	—	539
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	103
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	13,689

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,309百万円には、セグメント間取引消去△96百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△1,213百万円を含んでいます。

2 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益ベースの数値です。